

軍砲第六聯隊を経て正午解散地なる徳力櫻橋に到着したる
が行進中小作争議關係地主地帯に於ては特に氣勢を昂げた
るも平穩なるメーデーであつた到着後眞にメーデー歌を合
唱し指揮者堀口専正より挨拶

(要旨) —メーデー終了に際し吾々は如何なる決心をせね
ばならぬか、今や資本主義は没落の過程にある、吾々は此
の際労働者農民一丸となり政治闘争に依り目的貫徹に邁進
せねばならぬ、従來の如き政治闘争では駄目だ、日常闘争
に全力を集注することを誓ふ —

を述べ全農縣脚萬歳三唱解散せり
三、各地に於ける記念演説會、座談會其の他
a、八幡地方

1、九州統一労働組合同盟の記念座談會

一、日時 昭和十年五月一日自午後八時二十分至同九時四十分

二、會場 八幡市丸九百貨店四階

三、參加者 十六名

四、會の内容

1、開會 委員長 澤井 菊 松

2、議題

一、我國に於けるファシズムは今後如何なる過程を辿る
可きや。

二、吾が組合運動が進展せざりし原因に於て

三、今後の闘争及同盟の態度に於て

以上の議題を中心に各意見匯々にて纏らず本部執行委
員會開催の上決定する事とせり

3、閉會